

# ea21 環境活動レポート

エコアクション21 ガイドライン 2009年版



平成27年9月



計測サービス株式会社

## 1. <組織の概要>



# 計測サービス株式会社

代表者 代表取締役 今吉 雅之

会社設立 昭和48年9月25日

資本金 12,725,000円

URL: <http://www.keisokujp.com>

### 事業内容

当社は、本社に環境・工業計測関連システムソフトウェア設計・開発と製品販売部門を、川口事業所に環境計測機器管理業務部門を、そしてさいたま事業所に工業計測機器サービス部門を擁している。それぞれの部門で専門技術を習得したサービスエンジニアリングチームが、地道なフィールドワークに徹した活動を展開しています。また平成8年3月、環境計測機器管理業務における付帯業務として産業廃棄物収集運搬業の許可を取得(H24.6~H27.5実績なし)し、環境計測分野において総合的に信頼性の高い各種サービスを提供し、社会に貢献しています。

### 本 社

- ・ 〒114-0023 東京都北区滝野川6-76-9
- ・ TEL 03-3576-1581 FAX 03-3576-3461
- ・ 事務所面積 83㎡
- ・ 従業員数 3人

### 川 口 事 業 所

- ・ 〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-5-28
- ・ TEL 048-252-3114 FAX 048-252-3124
- ・ 事務所面積 264㎡
- ・ 従業員数 15人
- ・ 環境計測機器管理業務部門

### さいたま事業所

- ・ 〒331-0052 埼玉県さいたま市西区三橋6-132-1
- ・ TEL 048-622-8651 FAX 048-622-8650
- ・ 事務所面積 148㎡
- ・ 従業員数 7人
- ・ 工業計測器サービス部門

## 許可の内容

### ① 産業廃棄物収集運搬業許可（収集・運搬「積替・保管を除く」）

| 取得地域 | 許可番号       | 産業廃棄物の種類   | 許可年月日    | 有効期限     |
|------|------------|--|----------|----------|
| 東京都  | 1300038772 | 汚泥、廃酸、<br>廃プラスチック、金属くず、<br>ガラス・コンクリート・陶磁器くず<br>(以上5種類) | H24.1.17 | H29.1.16 |
| 埼玉県  | 1101038772 |  | H23.5.12 | H28.3.27 |

### ② 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可（収集・運搬「積替・保管を除く」）

| 取得地域 | 許可番号       | 産業廃棄物の種類   | 許可年月日    | 有効期限     |
|------|------------|--|----------|----------|
| 東京都  | 1358038772 | 廃酸「PH2.0以下のもの」、<br>廃アルカリ「PH12.5以上のもの」<br>(以上2種類) | H24.1.17 | H29.1.16 |
| 埼玉県  | 1151038772 |  | H24.2.24 | H28.12.5 |
| 栃木県  | 0950038772 | 廃酸・腐食性、<br>廃アルカリ・腐食性<br>(以上2種類)                  | H23.7.9  | H28.7.8  |

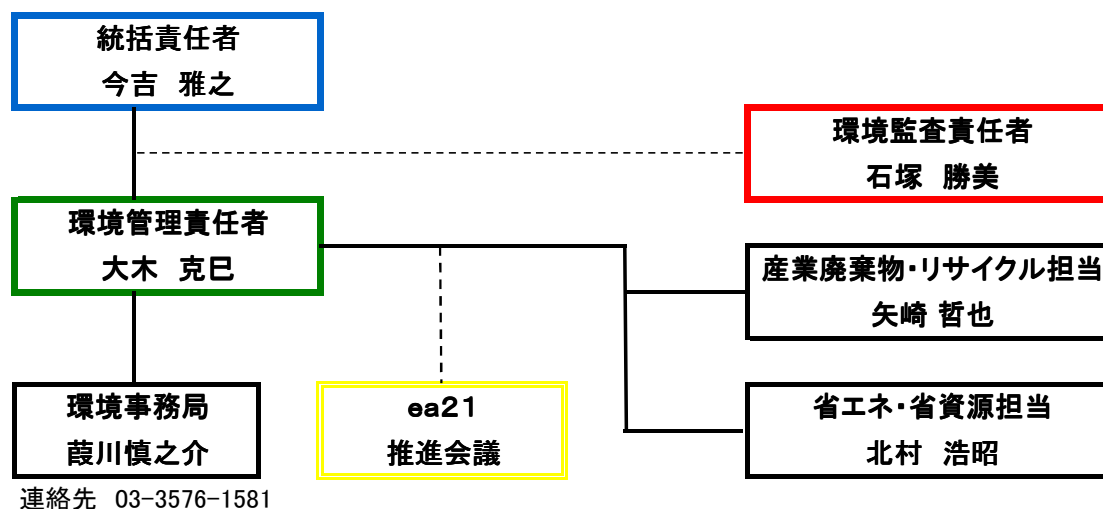
## 収集運搬車両

| 車体の形状 | バン    | キャブオーバー |
|-------|-------|---------|
| 最大積載量 | 400Kg | 900Kg   |
| 台数    | 3台    | 1台      |

## 事業所の規模・実施体制

| 活動規模         | 単位             | 2012年 | 2013年 | 2014年 |
|--------------|----------------|-------|-------|-------|
| 売上高          | 百万円            | 491   | 470   | 462   |
| 従業員          | 人              | 24    | 24    | 25    |
| 事務所面積        | m <sup>2</sup> | 495   | 495   | 495   |
| 産業廃棄物収集運搬量   | t              | 0     | 0     | 0     |
| 特別産業廃棄物収集運搬量 | t              | 0     | 0     | 0     |

## 環境経営システム組織図



### 2. <対象範囲> (認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日

#### 認証・登録の対象組織の概要

|                   |  |
|-------------------|--|
| ①認証・登録事業者名        | 計測サービス株式会社   |
| ②エコアクション21認証・登録番号 | エコアクション21認証・登録番号( 0002219 )<br>エコアクション21認証・登録日 (平成20年 2月21日) |
| ③現在の認証・登録事業所数     | 本社、川口事業所、さいたま事業所 3箇所   |
| ④認証・登録の範囲         | 環境計測器及び工業計測器のサービス(機器の保守、機器の販売、ソフトの供給・保守を含む)                  |

#### レポートの対象期間及び発行日

対象期間： 平成26年6月1日～平成27年5月31日

発行日： 平成27年 9月18日

### 3. <環境方針>

# 環境方針

計測サービス株式会社は、環境業務に携わる企業として「地球環境」に係わる問題が最重要課題であると認識し、地域社会・関連企業及び自治体との信頼関係を保つと共に、環境に与える影響をより良くするため、当社の事業活動の全ての領域で「地球環境」の保全と向上に努めます。

- 1) 事業活動におけるCO2排出量を減らすため、ガソリン、電力等のエネルギーと水使用量の削減に努力します。
- 2) 事業活動における廃棄物を減量するため、リサイクル活動を積極的に推進します。
- 3) 事業活動における廃棄物を適正に処理します。
- 4) 環境に関する法規制及びその他の要求事項を遵守し、社員への周知を徹底します。
- 5) グリーン購入を推進することにより、環境に配慮した調達を進めます。
- 6) 化学物質の適正管理に努めます。

制 定 日 平成 19年 5月 25日

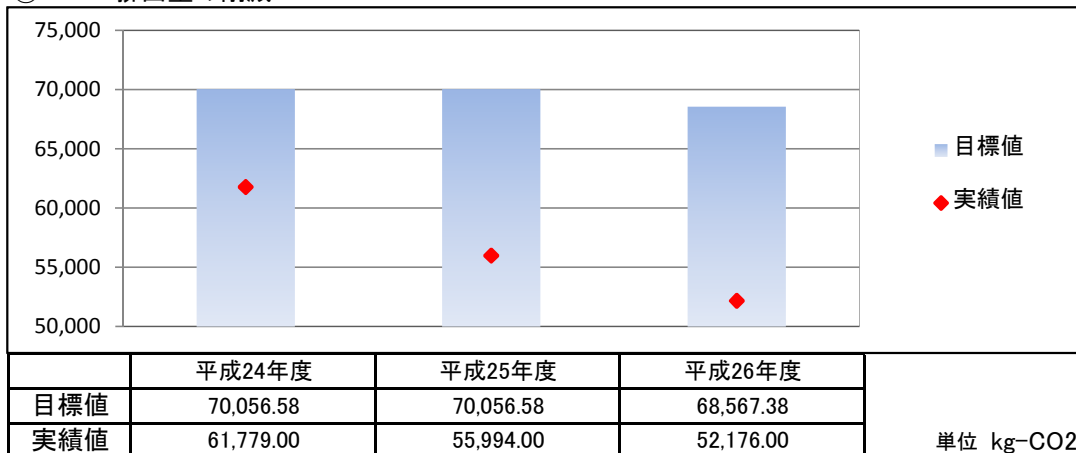
改 訂 日 平成 27年 4月 28日

計測サービス株式会社

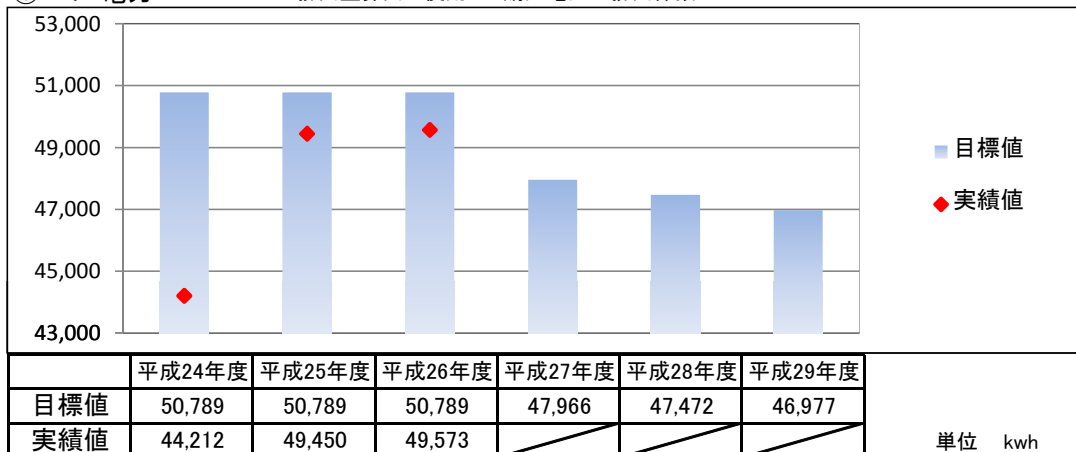
代表取締役 今吉 雅之

#### 4. <環境目標と実績>

##### ① CO2排出量の削減



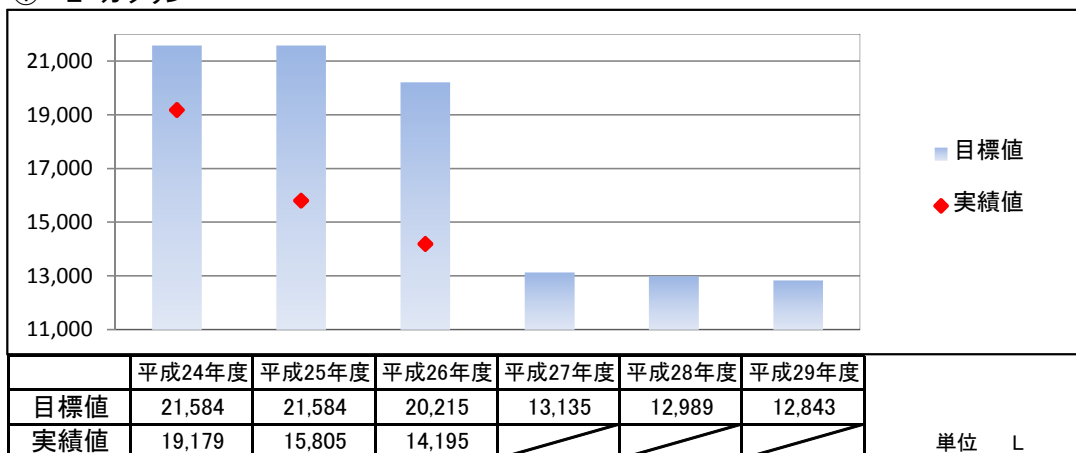
##### ①-1 電力 CO2排出量算出に使用した購入電力の排出係数・・・0.378



目標値・・・H24年度(5%減)、H25年度(5%減)、H26年度(5%減)・基準値・・・H22年度(53,463kwh)

目標値・・・H27年度(3%減)、H28年度(4%減)、H29年度(5%減)・基準値・・・H25年度(49,450kwh)

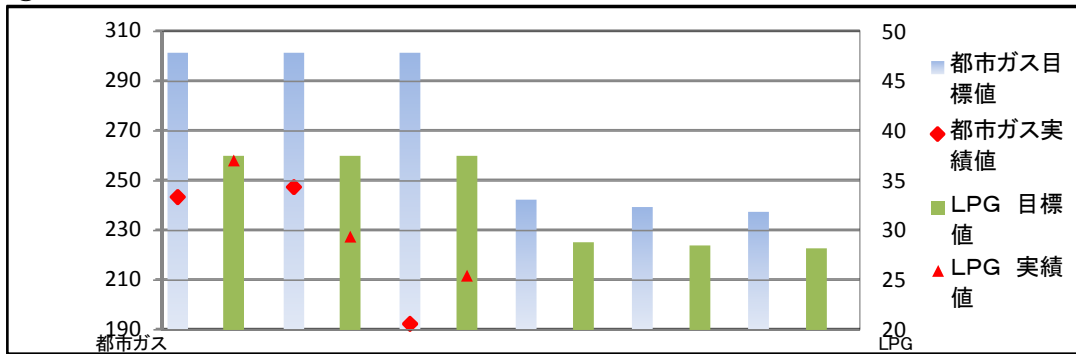
##### ①-2 ガソリン



目標値・・・H24年度(5%減)、H25年度(5%減)、H26年度(8%減)・基準値・・・H22年度(22,721L)

目標値・・・H27年度(3%減)、H28年度(10%減)、H29年度(11%減)・基準値・・・H25年度(14,595L)

①-3 ガス

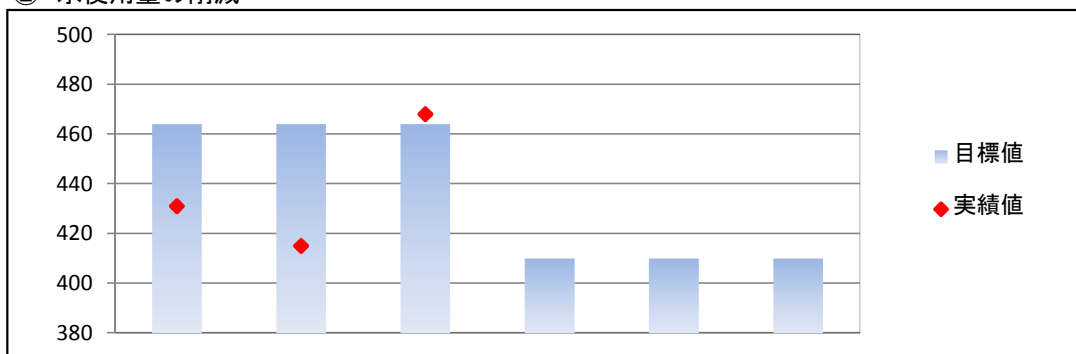


|     | 平成24年度 |        | 平成25年度 |        | 平成26年度 |        | 平成27年度 |        | 平成28年度 |        | 平成29年度 |        |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|     | 都市ガス   | LPG    | 都市ガス   | LPG    | 都市ガス   | LPG    | 都市ガス   | LPG    | 都市ガス   | LPG    | 都市ガス   | LPG    |
| 目標値 | 301    | 37.502 | 301    | 37.502 | 301    | 37.502 | 242    | 28.806 | 239    | 28.512 | 237    | 28.218 |
| 実績値 | 243    | 37.053 | 247    | 29.394 | 192    | 25.461 | /      | /      | /      | /      | /      | /      |

単位 Nm3(都市ガス)  
単位 kg(LPG)

目標値・・・H24年度(1%減)、H25年度(1%減)、H26年度(1%減)・基準値・・・H22年度(都市ガス 305Nm3、LPG 37.881kg)  
目標値・・・H24年度(1%減)、H25年度(1%減)、H26年度(1%減)・基準値・・・H22年度(都市ガス 305Nm3、LPG 37.881kg)

② 水使用量の削減

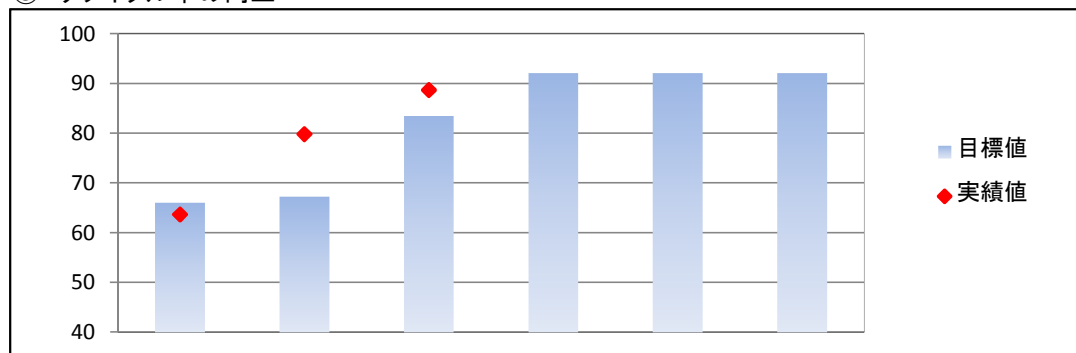


|     | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目標値 | 464    | 464    | 464    | 410    | 410    | 410    |
| 実績値 | 431    | 415    | 468    | /      | /      | /      |

単位 m3

目標値・・・H24年度(1%減)、H25年度(1%減)、H26年度(1%減)・基準値・・・H22年度(469m3)  
目標値・・・H27年度(1%減)、H28年度(1%減)、H29年度(1%減)・基準値・・・H25年度(415m3)

③ リサイクル率の向上



|     | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目標値 | 66.05  | 67.28  | 83.51  | 92.08  | 92.08  | 92.08  |
| 実績値 | 63.68  | 79.82  | 88.70  | /      | /      | /      |

単位 %

目標値・・・H24年度(1%増)、H25年度(1%増)、H26年度(1%増)・基準値・・・H22年度(65.39%、66.62%)  
目標値・・・H27年度(1%増)、H28年度(1%増)、H29年度(1%増)・基準値・・・H25年度(91.17%)

H25年度より汚泥等の予測できない物は計算から除外

5. <環境活動計画>

5-1 主な環境活動計画の取組について

1) CO2 排出量の削減

a) 自動車燃料の効率化及び低公害化

|  |     |
|--|-----|
| ①運転計画を作り、効率的な車輛の運用を推進。                       | 推進中 |
| ②無駄なアイドリングをせず、アクセルむらのない運転推進。                 | 推進中 |
| ③急発進・急加速をしない優しい運転をする。                        | 推進中 |
| ④電車・バス等の公共交通機関を極力利用する。                       | 推進中 |
| ⑤買替え車輛を低公害車、低燃費車に切替えて行く。                     | 実施中 |
| ⑥タイヤの空気圧を定期的に確認し、適正值(メーカー指定の空気圧)を保つように努めている。 | 実施中 |

無駄なアイドリングを止め、急発進、急加速をせず、客先への訪問計画を立てて、効率的な車輛の運用を実施し、自動車燃料の削減を推進中です。

b) 電力消費の抑制

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ①室内空調温度設定は、夏28℃±1℃、冬は20℃±1℃とする。  | 実施中 |
| ②電灯は消費電力の少ない機種に順次切替える。           | 推進中 |
| ③昼休み等での不要な照明は消灯する。               | 実施中 |
| ④夏は昼光を極力遮断し、冷房効率を高める。(グリーンカーテン等) | 推進中 |
| ⑤冬は、積極的に昼光を取り入れ暖房効率を高める。         | 推進中 |
| ⑥省エネタイプのOA機器の導入に努める。             | 実施中 |
| ⑦クールビズの励行「期間を6月～10月に延長」。         | 実施中 |
| ⑧ウォームビズの励行。                      | 実施中 |
| ⑨定時退社を心がける。                      | 推進中 |

2) 廃棄物の削減・リサイクル率の向上

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| ①紙類の分別回収による再資源化。                  | 推進中 |
| ②ダンボール等梱包資材の再利用の推進。               | 推進中 |
| ③簡易包装の発送に努めている。                   | 推進中 |
| ④メーカーとのメール便には繰り返し利用できる通い箱を利用する。   | 推進中 |
| ⑤両面印刷、両面コピー、使用済用紙の裏面紙使用で紙使用量を抑制。  | 実施中 |
| ⑥再使用又はリサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する。    | 推進中 |
| ⑦詰替可能な製品の利用、備品の修理等により、製品等を長期使用する。 | 推進中 |
| ⑧金属の再利用を推進。                       | 推進中 |

紙類の分別回収を行ない、再資源化(本社では北区リサイクラー事業協同組合で「有料」)を、ダンボール等は川口事業所を中心に再資源化を実施。

3) 水使用量の削減

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| ①トイレの流水量を最小にする。          | 実施済 |
| ②自動車の洗車をホースではなく、バケツで行なう。 | 実施済 |
| ③こまめに節水する。               | 推進中 |



## 5-2 環境維持管理活動の取組について

- 1) グリーン購入で環境に配慮した調達 <数値目標ではなく、行動目標>
  - ①グリーン購入ネットワークに登録されている製品及び基本原則・ガイドラインに基づく製品の優先的購入の推進
  - ②コピー用紙、事務用品、トイレトペーパー、名刺等の紙について再生紙等への転換を図る
  - ③備品購入の際は省エネタイプを選ぶ
- 2) 化学物質の適正管理 <数値目標ではなく、行動目標>
  - ①化学薬品使用記録を使用し、使用の都度数量を記載する。  
使用にあたっては「化学物質管理手順書」に基づき、適正管理する。
- 3) サービスにおける環境配慮
  - ①業務における再訪問件数とクレーム件数を把握する。

## 6. <環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容>

### 6-1 二酸化炭素排出量

#### 6-1-1 電力使用量

##### ①環境活動計画の取組結果とその評価

H26年度も全事業所で目標を達成することが出来ました。  
しかし昨年度と同程度の達成率です、社内にて計器のランニングや修理などの仕事が多くなると電力使用量は増加するため、今までの取り組みプラスαか作業の見直しが必要です。  
今までの取り組み事項、  
蛍光灯の間引き・OA機器等のこまめな電源入切を全事業所で徹底しました。  
ブラインドによる温度調整、夏場の室内温度上昇を抑制するようグリーンカーテンを実施しました  
冬は厚着や湯たんぽを利用する等、電力使用量の削減を試みました。  
業務の効率化を推進し定時退社にも心がけました。

##### ②次年度の取組内容

27年度についても全事業所で節電及び業務の効率化を心がけていきます。

- ① 室内空調温度設定(夏は28℃、冬は20℃)
- ② クールビス(ポロシャツ、Tシャツの着用)期間を6月～10月に変更、ウォームビスの励行。
- ③ 遮光フィルム、グリーンカーテン、ブラインドの活用による断熱性の向上。
- ④ 昼休みの不要照明の消灯、不要なコンセントを抜く(待機電流の削減)、蛍光灯の間引き、退社時電気の消し忘れなどはチェックシートを使用して意識強化をしていきます。
- ⑤ 環境測定機器のエイジングに際しては、適正な運用を試みる。
- ⑥ 計器の修理調整作業は手の空いている者は手伝い作業時間の短縮を図る

#### 6-1-2 燃料使用量

##### ①環境活動計画の取組結果とその評価

ガソリンについてはハイブリッドカー、低燃費車への更新また、エコドライブの意識強化等により使用量を大幅に削減、目標値を達成することが出来ました。

##### ②次年度の取組内容

ガソリン使用量は、二酸化炭素排出量に大きく影響しているので、公共交通の利用や給油時に燃費を確認して表にするなどエコドライブに全事業所が取り組んでいきます。

## 6-2 水使用量

### ①環境活動計画の取組結果とその評価

トイレの流水量を最少にする取組や、こまめな節水、車の洗車をバケツ等を利用した手洗いの励行等を行いました。機械の故障による漏水があったことで目標達成はできませんでした。超高炉による校正時の冷却水の使用に於いては、測定器をまとめて校正する等の業務の効率化を図り冷却水の削減ができました。

### ②次年度の取組内容

来期もひき続き節水に心がけていきます。  
自動停止装置付き計器も目視だけではなく定期的にオーバーフローさせて状態確認する手順を作成し、実施します。

## 6-3 リサイクル率の向上

### ①環境活動計画の取組結果とその評価

リサイクル率について、汚泥等の予測出来ない物は除外した為、目標を大幅に達成する事が出来ました。

### ②次年度の取組内容

全体の廃棄物排出量削減に努力すると共に、リサイクル率の向上にも取り組んでいきます。

## <環境維持管理活動計画の取組結果とその評価>

## 6-4 グリーン購入

### ①環境活動計画の取組結果とその評価

グリーン商品の購入については、事務用品が中心になりますので購入の品目はほぼ横ばいになっています。  
平成26年度もハイブリッド車の導入を実施しました。

### ②次年度の取組内容

平成27年度についても、ハイブリッド車の導入を推進していきます。

## 6-5 化学物質の適正管理

### ①環境活動計画の取組結果とその評価

化学薬品使用記録を使用し、使用の都度数量を記載するについて適正に管理されています。また、化学薬品使用による事故等もありませんでした。

### ②次年度の取組内容

引き続き化学薬品使用記録を使用し、安全且つ適正な管理運用を目指します。

## 6-6 サービスにおける環境配慮

### ①環境活動計画の取組結果とその評価

再訪件数、クレーム件数の記録を取りましたが大きな数値の変化はみられませんでした。

### ②次年度の取組内容

引き続き再訪件数、クレーム件数を把握していきます。

7. <<環境法規制等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無>>

定期的にチェックを行なった結果、環境関連法規について違反や訴訟はありませんでした。  
また、関係局からの違反、指摘及び苦情等も過去にありません。

| 法 規   | 平成24年～26年度 違反の有無 | 評価年月     |
|---|------------------|----------|
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律                                | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 下水道法<br>(H22.4 特定施設使用廃止により対象からはずれたため記録保管確認のみ実施) | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 消防法   | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 毒物・劇物取締法  | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 高圧ガス保安法   | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 道路運送車両法   | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 道路交通法   | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |
| 計量法   | 違反、訴訟共になし        | H27.6.26 |

1.川口市エコリサイクル推進事業所登録制度(エコモーション宣言)

2.Fun to Share

※上記についても自主的な運動を実施しています。

8. <<代表者による全体評価と見直しの結果>>

平成27年8月31日代表者による見直しを行ないました。

評価と見直しの結果については下記の通りです。

- 8-1 現時点での環境方針に関する指摘、指示事項はありませんが、  
今後も見直し、議論を続けてください。
- 8-2 水使用量は目標達成できませんでしたが、原因と思われる事項を把握し改善を  
図っているようなので今後の経過をしっかりと確認してください。  
また、それ以外の項目については目標を達成できているのは節電努力、環境活動  
がしっかり行われた結果だと思えます。  
H27年度は基準年度が変更になりますが、より一層の節電努力、環境活動をお願  
いします。
- 8-3 環境システムの各要素について、引き続き朝礼や終礼等でアピールを続け、  
社員からの意見・情報収集に力を入れ、継続的な改善を図ってください。  
また、新たに当社に関連する環境関連法規については従業員への周知徹底をお願いします